

修学旅行にあたって

学校長 竹原 英治

「城北高校生が行く！」

「見てごらん、あれが城北高校の生徒だよ。あいさつがいいし、態度も爽やかで気持ちいいね！」と今、地域から城北高校生を見てこのように言われています。とにかく城北高校の生徒は見ていて気持ちがいい。爽やかだ。礼儀正しいし、やらされているのでなく自ら主体的に行動している感じがする。自分の意見をはっきりと述べる事が出来る。このような評価が高まっているのです。何故か？その理由は、城北スピリッツ「自分のことより先ず人のことを思え」の校風をみんなで創り上げているからです。

いよいよ修学旅行です。修学旅行は最高に楽しくなければ意味がありません。高額なお金を家の人から出して頂いています。絶対成長に繋がる価値ある旅行にしなければなりません。

「旅行」は見えないものが見えてくる最高の自分へのご褒美です。自分が変わろうとする為の貴重な刺激になる最高の手段です。非日常的な場所や行動が自分の遺伝子にスイッチを入れるきっかけとなります。「修学旅行で進化して下さい！」校長からのミッションです。

どうか、楽しい一生の思い出となる修学旅行にして下さい。その方法はただ一つです、それは「自分のことより先ず人のことを思え」の城北スピリッツを実行することです。皆さんの笑顔での帰校を待っています。